

令和５年度 板野高等学校 第３回学校運営協議会 議事録

１ 日時 令和６年２月２６日（月） 午後２時３０分から午後４時まで

２ 場所 板野高等学校 会議室

３ 会 議

（１）開会

（２）会長あいさつ（四国大学 生活科学部 上岡教授）

今年度最後の学校運営協議会である。１年間のまとめの会であり、忌憚のないご意見を頂き、次年度へつながる会議としたい。

（３）学校長あいさつ

５月以降、学校での活動も以前に戻りつつある。タブレットの故障が多く１人１台端末という状況ではないが、電子黒板等を活用している。校則の見直しは来年度もアンケート等を実施し検討を重ねていく。学区制の見直しが検討されており、本校の特色をどのように出していくかが課題である。エシカル教育などの様々な取組や本日の授業参観に対して、忌憚のないご意見を頂きたい。

（４）授業参観 化学基礎（１年）授業者 長江教諭

実験を観察し、化学反応式を考えるグループ学習を参観した。

（５）協議

① 学校状況報告（概要）について（学校長）

◎スクール・ミッションの実現について

・インターンシップ

本年度からアカデミックインターンシップも導入した。生徒の満足度は８０％程度。来年度以降、２年次で実施予定。

・ボランティア活動

お接待は金泉寺で２回実施した。通学路清掃は１回実施した。

・総合的な探究の時間

エシカル消費について地域の方と連携して実施した。来年度もさらに充実させて実施していく。

◎重点目標（学校目標）について

・基本的な生活習慣の確立

特別指導が昨年より増加した。全校集会等で規則を守る意味を考えさせたい。「時間や期限を守る、清掃や整理整頓、挨拶や返事などの礼儀」の徹底を引き続き取り組んでいく。

・ＧＩＧＡスクール構想の実現

タブレットの故障は約半数であり、十分な活用とはならなかった。今後の見通しも厳しい。

・基礎学力の定着とキャリア教育の推進

教員数が減少傾向にあるが、習熟度別授業や少人数授業は維持したい。インター

ンシップ、進路ガイダンス等も引き続き実施する。

- ・主権者教育や消費者教育の推進

板野町選挙管理委員会から投票箱と記載台を借りて、生徒会役員選挙で模擬投票を実施した。

- ・コミュニティ・スクールの充実

学校運営協議会を3回実施できた。来年度も3回実施予定なので、引き続きの御指導、御助言をお願いしたい。

② 令和5年度学校評価総括評価表について（教頭）

教頭からの説明の後、重点目標ごとに各委員から意見や質問を頂いた。

◎道の駅「いたの」「らんず ita 農」と連携した板野町魅力発見プロジェクトについて

◎お接待について

◎板野町消費生活相談所主催イベントでのボランティア活動について

◎通学路清掃について

③ 校則の見直しについて（教頭）

◎校則見直しの流れについて

◎生徒対象アンケートの結果について

④ 学校運営協議会委員からの提言等（意見交換）

- ・ タブレットの故障状況について

- ・ 板野町魅力発見プロジェクトはとてもよい体験である。板野町内の生徒にとっては小学校からつながっているの、小中高と連携ができるとよい。生徒からやりたいと言うような仕掛けができるとよい。地域で学校の成長を支えていけると望ましい。

- ・ 頭髪指導はどのように行っているのか。就職や進学面接で不利にならないか。中学校では1年生から入試に向けての指導を行っている。生徒に就職や進学の際に、どのような服装頭髪が適切かを考えさせると、自然とそれなりにできるのではないか。

⑤ その他

事務局より、今後の日程について連絡した。

（6） 閉会